

## 相模線あれこれ～その1～

### 相模線、かつては相模鉄道が経営する路線であった！

相模線は、以前相模鉄道株式会社の路線であった。

昭和6年、相模線は、東海道線と中央線を結ぶ軽便鉄道として、茅ヶ崎・橋本間が全通した。

当時の横浜・海老名間の路線は神中鉄道が経営していた。その後昭和18年相模鉄道が神中鉄道を吸収合併、昭和19年には戦時下における東海道線と中央線のバイパス路線としてのニーズから相模線は国有化され、横浜・海老名間は相模鉄道という区分ができました。

### 相模線と砂利業

相模鉄道では、相模川筋における砂利採取業の大半を取得。当時は、戦後の復興、東京オリンピックの計画により骨材としての砂利の需要が高かった。相模線はこうした事情もあり、相模川から採取した砂利を運搬する砂利運搬路線であった。昭和6年の相模線全線開通時には上溝駅と南橋本駅の間(踏切)の上溝寄りのところに作の口駅を開設。人の乗降の駅ではなかった。

昭和19年の国による相模線買収の際、作の口駅は廃止された。

地元民の将来の駅舎建設への思いは強く、そうした事情もあってか今でも作の口の踏切の脇に作の口駅名残の用地が残っている。



## 公民館で教室や講座を開いてみませんか？

自主企画提案事業を募集します。

日頃の学習や活動の成果を、地域のために活かしてみませんか？



### 自主企画提案事業って何？

横山公民館区内で活動されている団体・個人の方が、館区内にお住まいの方を対象とした2回以上のプログラムの教室や講座などの事業を自ら企画して行うときに、公民館が支援するものです。

### どんな事業が対象となるの？

スポーツ・レクリエーション、芸術・芸能・趣味・教養、家庭教育、食育、日常生活、健康、社会・市民生活、職業・技術 など、多岐にわたります。



### これまで市内の公民館で行われたものは？(令和4年度の例)

人形劇講座、ベビー着物ハンドメイド、親子で学ぶマナー講座、ラジオ体操、親子ドローン体験、スマートフォン教室、フラダンス入門、俳句入門体験講座、フルーツ講座、太極拳教室 などなど

### 公民館はどんなことをしてくれるの？

公民館施設の確保や付帯設備・備品の貸出、広報活動、申込みの受付、講師・保育謝礼の一部補助などの支援をおこないます。

事前(事業実施の4か月前まで)に申請し、審査を受ける必要があります。

詳しくは、横山公民館(電話 756-1555)まで、電話又は窓口にてお問い合わせください。

